

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 2 日 (2020.4.2)

【公開番号】特開 2018-169379 (P2018-169379A)

【公開日】平成 30 年 11 月 1 日 (2018.11.1)

【年通号数】公開・登録公報 2018-042

【出願番号】特願 2017-94504 (P2017-94504)

【国際特許分類】

G 0 1 C 15/02 (2006.01)

G 0 2 B 7/02 (2006.01)

G 0 2 B 7/00 (2006.01)

G 0 1 C 15/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 15/02

G 0 2 B 7/02 C

G 0 2 B 7/00 B

G 0 1 C 15/00 1 0 3 B

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 14 日 (2020.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 8 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 8 1】

本実施の形態におけるレーザー光の出射角度の調整方法について説明する。まず、締結部材 27 を緩める。2 個の第 1 調整部材 281、282 をそれぞれ照射装置 30 の内側へ向かって押し込むことにより、光源ホルダ 22 は、コリメートレンズ 23 の光軸に直交する方向に平行移動する。2 個の第 2 調整部材 283、284 をそれぞれ照射装置 30 の内側へ向かって押し込むことにより、光源ホルダ 22 は、第 2 方向に平行移動する。第 2 方向とは、コリメートレンズ 23 の光軸に直交する方向であって、第 1 調整部材 281、282 により移動可能な方向とは異なる方向である。第 1 円柱軸線と第 2 円柱軸線とが直交している本実施形態においては、第 1 方向と第 2 方向は直交している。コリメートレンズ 23 から出射する光束の反射部材 45 に対する角度は、光源ホルダ 22 の移動に対応して 2 方向に変化する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

前記第 1 方向と前記第 2 方向とは直交している、請求項 5 に記載の照射装置。